

# 画像診断から診る徒手医学

画像診断の基礎から神経学的脱落所見の診方



2019年7月20・21日

お申込み：7月13日まで

定員になり次第め切します

info\_immsj@yahoo.co.jp

## セミナー概要

開催日	令和1年7月20日 14:00～17:30 (13:30 受付開始) 令和1年7月21日 9:00～14:30 (昼休みなし)
開催場所	東京リハビリテーション専門学校 ( <a href="http://tokyo-reha.azalee.or.jp/">http://tokyo-reha.azalee.or.jp/</a> )
講師	荒木秀明 (日本臨床徒手医学協会代表理事)
内容 (講義)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 画像診断総論(単純・造影・MRI)</li><li>● 正常MRIの診方</li><li>● 腰痛MRI兆候の価値</li><li>● 腰部脊柱管狭窄症の画像診断</li></ul>
内容 (実技)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 自動運動と画像診断の診方</li><li>● 神経学的脱落所見の診方の実際</li><li>● ケーススタディ： 難治性椎間板障害に対する超音波療法と安定化運動と Home exercise (姿勢指導まで)</li></ul>
定員	40名程度
受講料	iMMSJ 認定セラピスト：20,000円 iMMSJ 会員：30,000円 会員外：40,000円
その他	筆記用具持参、動きやすい服装 (ジーパン、スカート不可)

申し込み方法

ホームページ (info\_immsj@yahoo.co.jp) から必要事項を記載の上、お申し込み下さい

## 【画像診断から診る徒手医学】

講師：荒木秀明(日本臨床徒手医学協会代表)

- 日本臨床徒手医学協会テクニカルコース「画像診断から診る徒手医学」。

いまさら聞けない「画像診断」の基礎から「神経学的脱落所見（腱反射・感覚・筋力）」の実際。単純X線では基本となるA(Alignment), B(Bone), C(Cartilage)を正常画像と異常画像の違いを提示します。MRIではT1とT2の簡単な理論から正常画像と、実際の症例の画像を提示します。「多発性圧迫骨折」でどの骨折部位が今回の傷害の責任病巣なのか？「椎間板ヘルニア」でこのヘルニアは吸収されるのか？難治性なのか？難治性の場合の超音波療法と腰椎安定化をプレゼンテーション予定です。

- 「腰痛の画像」を診ることができるようになりたい
- 「特異的腰痛症と非特異的腰痛」の鑑別ができるようになりたい
- 「圧迫骨折の画像と臨床所見」から急性と慢性の鑑別ができるようになりたい
- 「画像診断と神経学的脱落所見」の実際の方法をできるようになりたい